

実践事例

2016. 05. 01. jk.

基本情報

利用者名 (仮名)	松山 町子 様		性 別	女
			年 齢	71 歳
主 訴	【主訴】 ・リウマチがあって動くことが大変になった。夫も病気があるので無理はできないし、娘も仕事や家庭があるので負担をかけたくない。			
	【本人・家族の要望】 (本人) ・できるだけ自分でできるようにしたい。 ・時々でかけたい ・夫も無理できないので、家事の大変なところを手伝ってほしい。 (家族) ・自分のできることはやるつもりだが、大変な時は手伝ってほしい。			
生活状況	【現在の生活状況, 生活歴等】 結婚後娘を一人もうける。長年専業主婦 H11年関節リウマチを発症。H18年左股関節手術, H19年右股関節手術を受ける。		【家族の状況】 夫と二人暮らし 夫もリウマチがあり、手足に力が入りにくい状態。 市外に娘さんがいるが仕事と家庭があり忙しいが休みの日にたまにショッピングに連れて行ってくれている。	
	日常生活自立度	障害高齢者	B1	認知症高齢者
介護保険	要介護度 (3)		要支援度 ()	
各種手帳や生保受給等	・身体障害者手帳 (肢体不自由) 2級			
医療情報 (主治医からの指示)	転倒に注意をするように。無理のない程度に運動をしてもよい。			
特記事項				

(注)利用者個人が特定できないよう、注意して記入して下さい。

フェイスシート

R 2年 4月10日

フリガナ 氏名	マツヤマ マチコ				生年月日	昭和 24年 4月 4日 (71歳)				
	松山 町子 様					性別	女			
住所	〒				電話	()				
					FAX	()				
介護保険	保険者 No.					被保険者No.				
	介護度	要介護 3				有効期間	R2年4月1日～R4年3月31日			
主治医	医療機関名	〇〇 病院				電話	()			
	医師名	△△ 先生				FAX	()			
病名	関節リウマチ				H13年 月発症	備考 H20年左股関節手術 H21年右股関節手術				
	-----				年 月発症					
	-----				年 月発症					
A D L	移動	平行棒に捕まって5M位は歩けるが、普段は車椅子を使用し足でこいで自力で移動している。								
	食事	スプーンを使用し自力で食べている。魚の骨をとってもらふことや、食べやすい位置に食器を整えてもらっている								
	排泄	常時トイレを使用。車椅子を使用しトイレまで自分で行くが、水を流すズボン上げる介助を受けている								
	入浴	浴槽をまたぐことができずシャワー浴。洗身や洗髪の介助を受けている								
	更衣	肩や肘の痛みがあり可動域に制限があるため上着をきるのが難しく介助を受けている								
	整容	爪切り洗顔は介助を受けている。歯磨きは準備をもらい電動歯ブラシでおこなっている。整髪は前の方は自立。後ろは介助を受けている。								
記憶	問題なし									
行動	問題なし									
介護上の 医学的 留意事項	入浴 ・ 清拭	(血圧) 内服薬にて安定している				(カテーテル・酸素・ストーマ・褥瘡 等)				
		(体温)								
留意事項	移動	転倒に注意して無理のない程度に運動してもよい。								
	食事									
	排泄									
	その他									
特記事項	◎夫と二人暮らし。夫もリウマチがあり、手足に力が入りにくい状態。									
					主介護者 松山 市郎 様 続柄 夫					
緊急連絡先	電話	090-000-0000			氏名	松山 市郎		続柄	夫	

〇〇居宅介護支援事業所 (担当:)

TEL / FAX

松山町子さんの詳細情報

R 2 年 4 月 1 0 日現在

<p>1 健康状態</p> <p>(1)観察・管理の必要な病気</p> <p>(2)症状</p> <p>①身体症状</p> <p>②精神症状</p> <p>(3)痛み</p> <p>(4)病状の変化</p> <p>(5)医療機器</p> <p>(6)保健予防</p> <p>(7)健康生活</p> <p>(8)予定されたケア・治療の順守</p> <p>(9)薬</p> <p>《意向》</p>	<p>H13年に関節リウマチが発症し、定期的に治療を受けている。H20年に左股関節、H21年に右股関節の人工関節の手術をうけ立ったり座ったりの動作が手術前に比べると幾分楽になった。</p> <p>下痢、排泄障害、食欲不振、嘔吐、胸痛、便秘、めまい、浮腫み息切れ等の症状はみられない。</p> <p>妄想、幻覚等の精神症状はない。</p> <p>肩、肘の痛みがあり、日常生活の動作全てに支障がある。 (立ち座り、乗り移り、食事、入浴、整容、着替え、移動、排泄)痛み止めの薬を飲んでいるが、痛みは残っている。</p> <p>特に変化なく入院や緊急受診はなし。</p> <p>使用していない。</p> <p>家族の付き添いで定期的に受けている。</p> <p>体調の変動もなく、喫煙、飲酒もない。特に問題なし。</p> <p>主治医の指示を守り生活している</p> <p>服薬は主治医により管理され、決められた通り内服している。</p> <p>服薬状況(別表)</p> <p>(本人)痛みが少しでも楽になって、少しでも自分のことができる状態でいたい。</p> <p>(家族)本人と同じ(夫)</p>
<p>2 ADL</p> <p>(1)寝返り</p> <p>(2)起き上がり</p> <p>(3)乗り移り</p> <p>(4)家の中の移動</p> <p>(5)屋外の移動</p> <p>(6)上半身の更衣</p> <p>(7)下半身の更衣</p>	<p>つかまって、少しずつ体を動かして何とか寝返りしている。</p> <p>肩の痛みがあり、腕に力が入らないため自分では起き上がれない。</p> <p>体を軽く支えてもらえれば乗り移りができる。立ち上がったから体の向きを変えるのが大変で時間がかかる。</p> <p>家の中は常に車椅子を使用し、手に力が入らないので足で反動をつけながら自力で移動している。</p> <p>外出する時は車椅子を使用しているが、少しの段差や長い距離は自分で移動することや操作が難しく介助を受けている。</p> <p>関節の可動域に制限があり肩や肘の痛みもあるので、少し大きめの服を着ている。介助を受けている</p> <p>ゴムを緩めにしているので自分でズボンを下げることはできるが、上げることが途中までしかできない。足を通すこともできな</p>

<p>(8)食事</p> <p>(9)排泄</p> <p>(10)整容</p> <p>(11)入浴</p> <p>(12)ADLの低下</p> <p>(13)活動・健康増進</p> <p>(14)自立度改善の可能性</p> <p>(15)要介護状態の変化</p> <p>(16)転倒</p> <p>《意向》</p>	<p>いため介助を受けている。</p> <p>スプーンを使用して自力摂取しているが口まで運ぶのが大変で時間がかかる。魚の骨を取ってもらったり、食器を食べやすい位置にずらしてもらっている。</p> <p>体を軽く支えてもらい乗り移りし、常時トイレを使用している。ウォシュレットを使用して洗浄はできるが、水を流すことができず介助を受けている。ズボンを途中までしかあげることができず介助を受けている。</p> <p>爪切りと洗顔は全て介助を受けている。整髪は前の方は自分でとさせるが、後ろまで腕が上がらないため介助を受けている。歯磨きは準備をしてもらい電動歯ブラシを使用し自分で磨いている。</p> <p>浴槽をまたぐことができず介助を受けてシャワー浴をしている。洗身や洗髪も介助を受けている。</p> <p>特に低下はない。</p> <p>通常は車椅子を使って移動している。通院以外で外出するのは2か月に1回位。自宅では、車椅子でトイレまで1日5～6回移動する程度で1日の殆どを寝室で車椅子に座って過ごしている。身体を動かす機会がほとんどない。</p> <p>本人は少しでも自分のことができる状態でいたい 家族(夫)も本人と同様</p> <p>特にない</p> <p>転倒はしていない</p> <p>本人)自分でトイレができるようになりたい。 家族)本人と同様(夫)</p>
<p>3 ADL</p> <p>(1)炊事</p> <p>(2)家事一般(掃除・洗濯・整理等)</p> <p>(3)金銭管理</p> <p>(4)薬の管理</p> <p>(5)電話使用</p> <p>(6)買い物</p> <p>(7)交通手段の利用</p>	<p>手に力が入らず、関節の可動域に制限があることと、長く立っていることができないため自分ではできない。夫が行っている。</p> <p>手に力が入らず、関節の可動域に制限があることと、長く立っていることができないため自分ではできない。洗濯や簡単な整理位は夫が行うが、掃除が大変になっている。</p> <p>自分で管理している。</p> <p>処方された通りに自分で管理して飲んでいる。</p> <p>手元に子機を置き使用している。</p> <p>選ぶ、支払うことはできるが買い物に行くことができない。</p> <p>交通手段を利用することがない。通院時は、家族が送り迎えをしている。</p>

<p>《意向》</p>	<p>(本人) 掃除が大変になっているので手伝ってほしい。 (家族) 本人と同様 (夫)</p>
<p>4 認知 (1)認知障害 ①複雑性注意 ②実行機能 ③学習と記憶 (即時, 近時, 遠隔) ④言語 (失語) ⑤知覚-運動 (失認, 失行) ⑥社会的認知 ⑦見当識 (2)せん妄 《意向》</p>	<p>注意障害はなし なし 記憶の障害なし なし なし なし なし なし ない (本人) ----- (家族) -----</p>
<p>5 コミュニケーション能力 (1)聴覚 (2)相手に理解させること (3)相手を理解すること (4)コミュニケーション能力の低下 (5)視覚 《意向》</p>	<p>会話の声の大きさも普通で、テレビなども普通の音量で問題なし。 問題なし。 問題なし。 ない 新聞や本も支障なく読んでいる。障害もない。 (本人) ----- (家族) -----</p>
<p>6 社会との関わり (1)関わり (2)気分</p>	<p>同年代やサークルの仲間と話しをしたり、活動するのを楽しみにしている。普段は娘さんや夫と過ごし、外出も楽しみにしている。病気になってできなくなったこともあるが、前向きに考えて、できることは頑張りたいと思っている。特に落ち込み等、気分の変化はみられない。</p>

<p>《意向》</p>	<p>(本人) 出かけて楽しく過ごしたい。 (家族) 楽しく過ごせるといい。(夫)</p>
<p>7 排尿・排便 (1)尿失禁 (2)おむつ使用 (3)尿カテーテル (4)便失禁</p> <p>《意向》</p>	<p>失禁はない。 使用していない。 使用していない。 失禁はない。</p> <p>(本人) _____ (家族) _____</p>
<p>8 褥瘡・皮膚の問題 (1)皮膚 (2)褥瘡 (3)褥瘡既往 (4)皮膚のケア</p> <p>《意向》</p>	<p>問題なし。 褥瘡なし なし なし</p> <p>(本人) _____ (家族) _____</p>
<p>9 口腔衛生</p> <p>《意向》</p>	<p>口腔の問題なし。</p> <p>(本人) _____ (家族) _____</p>
<p>10 食事摂取 (1)栄養・水分摂取 ①極端な体重減少 ②栄養不良 ③極端な体重増加 ④食事量, 回数 の不足 ⑤食事摂取の減少 ⑥水分不足 ⑦経管栄養, 胃ろう (2)嚥下</p>	<p>体重減少はなし。 好き嫌いなし。 なし。 食事は1日3食ほぼ全量食べている。 なし。 なし。 なし。 飲み込み支障なし</p>

<p>《意向》</p>	<p>(本人) _____ (家族) _____</p>
<p>11 問題行動（行動障害）</p> <p>(1)行動障害</p> <p>①迷うこと</p> <p>②怒ること（言動）</p> <p>③怒ること（行動）</p> <p>④混乱する行動</p> <p>⑤ケアを嫌がる断る</p> <p>⑥行動障害の悪化</p> <p>(2)向精神薬</p> <p>《意向》</p>	<p>行動障害はない</p> <p>なし</p> <p>(本人) _____ (家族) _____</p>
<p>12 介護力</p> <p>(1)介護者</p> <p>(2)介護負担・ストレス</p> <p>(3)同居者</p> <p>《意向》</p>	<p>主介護者は夫の市郎さん。買い物や調理、洗濯の支援、着替え、整容、乗り移りの介助、洗身の介助をしている。夫の市郎さんも骨折の既往とリウマチがあるので、手足に力が入りにくい状態でこれ以上介護を増やすことはできない。夫の市郎さんは車を運転するので、通院の送迎の介助は何とか行っている。市外に娘さんが一人いるが、仕事と家庭があるので、あまり支援は望めない。休みの時にたまにショッピングなどに連れて行ってくれる。</p> <p>自宅ではシャワー浴のみしかできない。夫の市郎さんはできることはやってあげたいと思っているが、趣味のために時々外出もしたいと思っている。トイレの度に介助が必要なので外出できる時間が限られてしまい、ストレスになってきている。</p> <p>夫のみ</p> <p>(本人) 夫がでかけると、トイレのことがあるのでいつ帰ってくるかが心配。 (家族) 安心してでかけたい（夫）</p>
<p>13 居住環境</p>	

《意向》	トイレには手すりがついており、便座の高さも自分で立ち上がりやすい高さに改修している。玄関から外まではスロープになっている。 (本人) 特にない (家族) 特にない
14 特別な状況 (1)虐待 (2)ターミナル 《意向》	なし なし (本人) —— (家族) ——
その他 《意向》	なし (本人) —— (家族) ——

(別表) 服薬状況

薬剤名	量	効能
ベネット錠 2.5mg	起床時 1錠	骨粗鬆症治療剤
フルイトラン錠 2mg	朝 1錠	循環器系治療薬
ディオバン錠 80mg	朝 1錠	高血圧症治療薬
コニール錠 4mg	朝夕各 1錠	高血圧症治療薬
ロキソニン錠 60mg	1日 3回各 1錠	関節リウマチ治療薬
ケルナックア [®] セル 80mg	1日 3回各 1錠	胃腸薬
プレートニゾロン錠 1mg	2錠, 1錠, 2錠	炎症やアレルギーを抑える薬
ロラメット錠 1.0mg	就寝前 2錠	不眠症薬
リウマトレックスア [®] セル 2mg	週 1回朝夕 2CP	関節リウマチ治療薬
フォリアミン錠 5mg	週 1回朝 1錠	葉酸を補う薬 (抗リウマチ薬の副作用予防薬)

2020. 10. 30.

アセスメントのための情報収集シート 128 (居宅)

利用者氏名	基準日	担当者名
松山 町子様	令和 2年4月10日	m

- ※ 1. 「具体的状況」の欄には、情報項目に関しての能力評価をしてその状況を記入します。生活の支障がある場合はその具体的状況と気付いたコメントを記入します。
(例えば：身体を支えられれば4～5メートル歩く。2週間前までは杖を使って自力で歩いていた。・・・等)
- ※ 2. 「検討」の欄は、具体的状況が生活に支障がある場合や、詳しく検討する必要があると判断した場合は○を付けます（支障がない場合は×を付けます。）。
太字の番号で、○が付いた「具体的状況」を、課題検討用紙の「検討が必要な具体的状況」の欄に転記し、「自立に向けた可能性、維持の必要性、低下・悪化の危険性、ケアの必要性」を検討します。（細字の項目は、検討する時の参考にします。）
- ※ 3. *の付いた項目は、概ね3ヶ月間の状況で判断します。それ以外は1週間前後の状況で判断します。
- ※ 4. 可能性の提案をしながら、その領域に関する生活の意向を把握し、課題検討用紙の「本人、家族の意向」に転記します。（生活上の支障がない領域に関する「意向」は、聞き取る必要はありません。）

1 健康状態

No	情報項目	具体的状況	検討
観察・管理の必要な病気			
1	循環器	なし	×
2	神経・認知	なし	×
3	骨関節	H13年に関節リウマチが発症し、定期的に治療を受けている。 H20年に左股関節、H21年に右股関節の人工関節の手術を受け、立ったり座ったりの動作が手術前に比べると幾分楽になった。	○
4	眼科	なし	×
5	精神科	なし	×
6	感染症	なし	×
7	糖尿病その他	なし	×
症状			
8	身体症状（下痢、排尿障害、発熱、食	なし	×

	欲不振, 嘔吐, 胸痛, 便秘, めまい, 浮腫, 息切れ等)		
9	精神症状 (妄想, 幻覚等)	なし	×
痛み			
10	痛みの頻度	肩、肘の痛みがあり、日常生活の動作 全てに支障がある。(立ち座り、乗り 移り、食事、入浴、整容、着替え、移 動、排泄)	○
11	痛みの強さ	〃	○
12	痛みによる生活の支障	〃	○
13	痛みの箇所	肩・肘	○
14	痛みに対する薬の効果	痛み止めの薬を飲んでいるが、痛みは 残っている。	○
病状の変化			
15	入院*	なし	×
16	緊急受診*	なし	×
薬			
17	医師による薬の管理	主治医により管理されている	×
18	薬の服用の順守	決められた通り内服している	×
19	服薬状況 (別表)	あり	○
医療機器			
20	医療機器の取り扱い・管理	なし	×
保健予防			
21	健康診断の受診*	定期的に受けている	×
健康生活			
22	喫煙	なし	×
23	飲酒による問題	なし	×
24	健康状態が悪い	なし	×
25	生活に支障のある体調の変動や悪化	変動なし	×
26	慢性症状の悪化	なし	×
27	急性症状の発生	なし	×
28	新たな病気による治療の変更	なし	×
ケア計画			
29	予定されたケア・治療の順守*	守られている	×
健康状態に関する意向 (本人) 痛みが少しでも楽になって、少しでも自分のことができる状態でいたい。 (家族) 本人と同じ。(夫)			

2 ADL

ADL			
30	寝返り	つかまって少しずつ体を動かして何とか寝返りをしている。	○
31	起き上がり	肩の痛みがあり腕に力が入らないため自分では起き上がれない。	○
32	乗り移り	体を軽く支えてもらえれば乗り移りができる。立ち上がってから体の向きをかえるのが大変で時間がかかる。	○
33	家の中の移動	家の中は常に車椅子を使用し移動している。手に力が入らないので足で反動をつけながら自力で移動している。	○
34	屋外の移動	車椅子を使用し移動しているが、少しの段差や長い距離は自分で移動することや操作が難しく介助を受けている。	○
35	上半身の更衣	関節の可動域に制限があり肩や肘の痛みもあるので少し大きめの服を着ている。すべて介助を受けている。	○
36	下半身の更衣	ゴムを緩めにしているので自分でズボンを下げることはできるが揚げるのが途中までしかできない。足を通すこともできないため介助を受けている。	○
37	食事	スプーンを使用して自力摂取しているが口まで運ぶのが大変で時間がかかる。魚の骨を取ってもらい、食器を食べやすい位置にずらしてもらっている。	○
38	排泄	体を軽く支えてもらい乗り移りし、常時トイレを使用している。ウォシュレットを使用して洗浄はできるが、水を流すことができず介助を受けている。ズボンを途中までしかあげることができず介助を受けている。	○
39	整容	爪切りと洗顔は全て介助を受けている。整髪は前の方は自分でとさせるが、後ろまで腕が上がらないため介助を受けている。	○
40	入浴	浴槽をまたくことができず介助を受	○

		けてシャワー浴している。洗身や洗髪も介助を受けている	
41	ADLの低下*	低下はない	×
活動・健康増進			
42	移動手段	通常は車椅子を使って移動している。	○
43	階段昇り降り	自力では行えず少しの段差も介助を受けている	○
44	外出(屋外)の頻度(介護サービス利用による外出は含まない。)	通院以外で外出するのは2か月に1回位。	○
45	体を動かす活動	自宅では、車椅子でトイレまで1日5～6回移動する程度で1日の殆どを寝室で車椅子に座って過ごしている。身体を動かす機会がほとんどない。	○
自立度改善の可能性			
46	自立度改善の本人意識	少しでも自分のことができる状態を いたいと思っている	○
47	自立度改善の介護者意識	少しでも自分のことができる状態を いてほしいと思っている	○
48	健康状態改善の可能性	主治医から、転倒に注意して無理のない程度に運動してもよい。と言われている。	○
要介護状態の変化			
49	介護状態の悪化*	なし	×
転倒			
50	転倒の回数*	転倒はしていない	×
51	転倒の危険性	特になし	×
ADLに関する意向 (本人)自分でトイレができるようになりたい。 (家族)本人と同様(夫)			

3 IADL

IADL		現 状	困難度	
52	炊事	手に力が入らず、関節の可動域に制限があることと、長く立っていることができないため自分ではできない。夫が行っている。	高	○
53	家事一般(掃除・洗濯・整理等)	手に力が入らず、関節の可動	高	○

		域に制限があることと、長く立っていることができないため自分ではできない。洗濯や簡単な整理位は夫が行うが、掃除が大変になっている。		
54	金銭管理	自分で管理している	なし	×
55	薬の管理	処方された通りに自分で管理して飲んでいる。	なし	×
56	電話使用	手元に子機を置き使用している。	なし	×
57	買い物	選ぶ、支払うことに問題はないが、買い物に行くことができない	中	○
58	交通手段の利用(使う必要のない場合も×)	交通手段を利用することができない。通院時は家族が送り迎えをしている。	高	×
IADLに関する意向 (本人) 掃除ができないので手伝ってほしい。 (家族) 本人と同様 (夫)				

4 認知

記憶				
60	① 複雑性注意	なし		×
	② 実行機能	なし		×
	③ 学習と記憶(即時, 近時, 遠隔)	なし		×
	④ 言語(失語)	なし		×
	⑤ 知覚-運動(失認, 失行)	なし		×
	⑥ 社会的認知	なし		×
	⑦ 見当識	なし		×
62	認知機能の低下*	なし		×
意識障害				
63	せん妄	なし		×
認知に関する意向 (本人) _____ (家族) _____				

5 コミュニケーション能力

コミュニケーション

64	聴覚	会話の声の大きさも普通で、テレビなども普通の音量で問題なし。	×
65	相手に理解させること	問題なし	×
66	相手を理解すること	問題なし	×
67	コミュニケーション能力の低下*	なし	×
視覚			
68	視力	新聞や本も支障なく読んでいる。	×
69	視覚障害	なし	×
70	視力低下*	なし	×
コミュニケーションに関する意向 (本人) _____ (家族) _____			

6 社会との関わり

関わり			
71	人との関わり	同年代やサークルの仲間と話しをしたり、活動するのを楽しみにしている。普段は娘さんや夫と過ごし、外出も楽しみにしている。	×
72	周りの人への不満・怒り	なし	×
73	社会活動の悩み	なし	×
74	社会活動の減少*	なし	×
75	日中一人の時間	普段は娘さんや夫と過ごし、外出も楽しみにしている。	×
76	寂しさ	なし	×
気分			
77	不安心配	なし	×
78	悲しみ	なし	×
79	落ち込み	病気になってできなくなったこともあるが、前向きに考えて、できることは頑張りたいと思っている。特に落ち込み等、気分の変化はみられない。	×
80	怒り	なし	×
81	体調不良の訴え	なし	×
82	涙もろい	なし	×
83	興味活動の減少	なし	×
84	社会交流の減少	なし	×
85	気分の悪化*	なし	×
社会との関わりに関する意向			

(本人) _____
(家族) _____

7 排尿・排便

失禁			
86	尿失禁	失禁はなし	×
87	おむつ使用	使用なし	×
88	尿カテーテル使用	使用なし	×
89	便失禁	失禁はなし	×
排泄のコントロールに関する意向			
(本人) _____			
(家族) _____			

8 褥瘡・皮膚の問題

皮膚・褥瘡			
90	皮膚の問題	問題なし	×
91	褥瘡	なし	×
92	褥瘡の既往	なし	×
93	皮膚のケア	なし	×
褥瘡・皮膚の問題に関する意向			
(本人) _____			
(家族) _____			

9 口腔衛生

口腔ケア			
94	口腔状態の問題	問題なし	×
口腔衛生に関する意向			
(本人) _____			
(家族) _____			

10 食事摂取

栄養・水分摂取			
95	極端な体重減少	体重減少はない	×
96	栄養不良	問題なし	×
97	極端な体重増加	なし	×
98	食事量, 回数不足	食事は1日3食ほぼ全量食べている	×
99	食事摂取の減少	なし	×

100	水分不足	なし	×
101	経管栄養, 胃ろう	なし	×
嚥下			
102	嚥下問題	飲み込み支障なし	×
食事摂取に関する意向 (本人) _____ (家族) _____			

1 1 問題行動 (行動障害)

行動障害			
103	迷うこと	なし	×
104	怒ること (言動)	なし	×
105	怒ること (行動)	なし	×
106	混乱する行動	なし	×
107	ケアを嫌がる断る	なし	×
108	行動障害の悪化*	なし	×
向精神薬			
109	抗精神病薬	なし	×
110	抗不安薬	なし	×
111	抗うつ薬	なし	×
112	催眠薬	なし	×
行動障害に関する意向 (本人) _____ (家族) _____			

1 2 介護力

介護力		主介護者	副介護者	
113	介護者 (氏名・続柄)	夫 市郎さん	娘さん	
114	支援の分野 (ADL、IADL、精神的支援等)	買い物や調理、洗濯の支援、着替え、整容、乗り移りの介助、洗身の介助など、ADL・IADL、精神的支援	時々、買い物につれていく。	
115	介護者が介護量を増やすことの可能性	骨折の既往とリウマチがあり手足に力が入りにくい状態でこれ以上介護	仕事と家庭があるのでこれ以上の支援は望めない	○

		量を増やすことはできない。		
116	介護者が介護を続けられる可能性	できることはやってあげたいと思っている。		×
117	介護者の周りの人に対する不満	なし	なし	×
118	介護者のストレス・負担	自宅ではシャワー浴のみしかできない。できることはやってあげたいとおもっているが、趣味のために時々外出したいと思っている。トイレの度に介助が必要なので外出できる時間がかぎられてしまいストレスになってきている。		○
同居者				
119	同居者の増減*	なし		×
120	施設入所についての同居者の意向	なし		×
介護力に関する意向 (本人) 夫が出かけると、トイレのことがあるのでいつ帰ってくるかが心配 (家族) 安心してでかけたい (夫)				

1 3 居住環境

居住環境				
121	身体状態から見た居住環境問題	トイレには手すりがついており、便座の高さも自分で立ち上がりやすい高さに改修している。玄関から外まではスロープになっている		×
居住環境に関する意向 (本人) _____ (家族) _____				

1 4 特別な状況

虐待				
122	家族・介護者に対する恐れ	なし		×
123	劣悪な衛生状態	なし		×

124	不明な怪我, 骨折, 火傷	なし	×
125	放置, 暴力, 搾取等	なし	×
126	身体抑制	なし	×
ターミナル			
127	ターミナル期	ターミナルではない	×
特別な状況に関する意向 (本人) _____ (家族) _____			

※ その他

その他			
128			
介護や自立生活に関する全般的な意向 (本人) (家族)			

(別表) 服薬状況

薬剤名	量	効能
ベネット錠 2.5 mg	起床時 1 錠	骨粗しょう症治療薬
フルイトラン錠 2 mg	朝 1 錠	循環器系治療薬
ディオバン錠 80 mg	朝 1 錠	高血圧症治療薬
コニール錠 4 mg	朝夕各 1 錠	高血圧症治療
ロキソニン錠 60 mg	1 日 3 回各 1 錠	関節リウマチ治療薬
ケルナックカプセル 80 mg	1 日 3 回各 1 錠	胃腸薬
プレドニゾン錠 1 mg	朝 2・昼 1・夕 2 錠	炎症やアレルギーを抑える薬
ロラメット錠 1.0 mg	就寝前 2 錠	不眠症薬
リウマトレックスカプセル 2 mg	週 1 回朝夕 2CP	関節リウマチ治療薬
フォリアミン 5 mg	週 1 回朝 1 錠	葉酸を補う薬 (抗リウマチ薬の副作用予防薬)

ケアプラン策定のための課題検討用紙

アセスメント基準日： 令和 2年 4月 10日

利用者名： 松山 町子 様								
項目	細目	チェック	検討が必要な具体的状況	原因	本人、家族の意向	自立に向けた、改善（回復）の可能性、維持の必要性、低下・悪化の危険性、ケアの必要性	生活全般の解決すべき課題（ニーズ）	ケアの方向性
1.健康状態	① 既往歴	×	<ul style="list-style-type: none"> ・H13年に関節リウマチが発症し、定期的に治療を受けている。H20年に左股関節、H21年に右股関節の人工関節の手術を受け、立ったり座ったりの動作が手術前に比べると幾分楽になった。 ・肩、肘の痛みがあり、日常生活の動作全てに支障がある。（立ち座り、乗り移り、食事、入浴、整容、着替え、移動、排泄） ・痛み止めの薬を飲んでいるが、痛みは残っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関節リウマチ 	(本人) ・痛みが少しでも楽になって、少しでも自分のことができる状態になりたい (家族) ・本人と同様(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・肩や肘の痛みはあるが、病状は比較的安定している。定期的に通院し、主治医が病状を把握し、状態に合わせて薬も処方されており、指示通りに内服できているのでプランにはしない 		
	② 主傷病	○						
	③ 症状	×						
	④ 痛み	○						
	⑤ その他	×						
2.ADL	① 寝返り	○	<ul style="list-style-type: none"> ・つかまって少しずつ体を動かして何とか寝返りをしている。 ・肩の痛みがあり腕に力が入らないため自分では起き上がれない。 ・体を軽く支えてもらえれば乗り移りができる。立ち上がってから体の向きをかえるのが大変で時間がかかる。 ・家の中は常に車椅子を使用し移動している。手に力が入らないので足で反動をつけながら自力で移動している。屋外も車椅子を使用し移動しているが、少しの段差や長い距離は自分で移動することや操作が難しく介助を受けている。 ・関節の可動域に制限があり肩や肘の痛みもあるので少し大きめの服を着ている。すべて介助を受けている。 ・ゴムを緩めにしてるので自分でズボンを下げることはできるが揚げるのが途中でできずかできない。足を通すこともできないため介助を受けている。 ・スプーンを使用して自力摂取しているが口まで運ぶのが大変で時間がかかる。魚の骨を取ってもらい、食器を食べやすい位置にずらしてもらっている。 ・体を軽く支えてもらい乗り移りし、常時トイレを使用している。ウォシュレットを使用して洗浄はできるが、水を流すことができず介助を受けている。スポンを途中でしかあげることができず介助を受けている。 ・爪切りと洗顔は全て介助を受けている。整髪は前の方は自分でとらせるが、後ろまで腕が上からないため介助を受けている。 ・浴槽をまたくことができず介助を受けてシャワー浴している。洗身や洗髪も介助を受けている ・通院以外で外出するのは2か月に1回位。自宅では、車椅子でトイレまで1日5～6回移動する程度で1日の殆どを寝室で車椅子に座って過ごしている。 ・身体を動かす機会がほとんどない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・関節リウマチのため手足に力が入らない ・肩や肘に痛みがある ・動かないため 	(本人) ・自分でトイレができるようになりたい。 (家族) ・本人と同様(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具を活用することにより、寝返りや寝起き等の動作が自力で行える可能性がある ・痛みはあるもの少しずつ安定しており本人もできるようになりたいという意欲もあることもあり、主治医より無理ない程度に運動をしても良いと言われている事から、身体を動かす機会を持つ事により、乗り移り等の自己動作がもっとスムーズにできるようになる可能性がある ・屋外の移動や着衣、食事、入浴、排泄、整容については、できない所を補う必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・寝起きなどの支援が必要です。 ・自分でトイレができるようになりたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉用具を活用し、自分で寝起き等の動作が行えるようになります ・体を動かす機会を増やし乗り移りの動作等が行えるよう支援します。
	② 起き上がり	○						
	③ 移乗	○						
	④ 歩行	○						
	⑤ 着衣	○						
	⑥ 入浴	○						
	⑦ 排泄	○						
	⑧ その他	○						
3.IADL	① 調理	○	<ul style="list-style-type: none"> ・炊事、家事一般は、手に力が入らず関節の可動域に制限があることと、長く立っている事ができない為自分ではできない。炊事や洗濯、簡単な整理位は夫が行っている ・買物は、選ぶ、支払う事に問題はないが、買物に行く事ができない 	<ul style="list-style-type: none"> ・関節リウマチのため手足に力が入らない ・肩や肘に痛みがあり、可動域に制限がある ・長く立っていることができない 	(本人) ・掃除ができないので手伝ってほしい。 (家族) ・本人と同様(夫)	<ul style="list-style-type: none"> ・本人、家族のできない所を補う必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除ができないので手伝ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・掃除の支援を行います。
	② 掃除	○						
	③ 買物	○						
	④ 金銭管理	×						
	⑤ 服薬状況	×						
	⑥ その他	×						
4.認知	① 日常の意思決定を行うための認知能力の程度	×	・問題なし					
5.コミュニケーション能力	① 意思の伝達	×	・問題なし					
	② 視力	×						
	③ 聴力	×						
	④ その他	×						
6.社会との関わり	① 社会的活動への参加意欲	×	・問題なし					
	② 社会との関わりの変化	×						
	③ 喪失感や孤独感	×						
	④ その他	×						

※ 各方式のアセスメントシートから得た、検討が必要な細目は、「チェック」欄の○印を付け、何を検討するのか分かるようにしてください。

項目	細目	チェック	検討が必要な具体的状況	原因	本人, 家族の意向	自立に向けた, 改善(回復)の可能性, 維持の必要性, 低下・悪化の危険性, ケアの必要性	生活全般の解決すべき課題 (ニーズ)	ケアの方向性
7. 排尿・排便	① 失禁の状況	×	・問題なし					
	② 排尿排泄後の後始末	×						
	③ コントロール方法	×						
	④ 頻度	×						
	⑤ その他	×						
8. 褥瘡・皮膚の問題	① 褥瘡の程度	×	・問題なし					
	② 皮膚の清潔状況	×						
	③ その他	×						
9. 口腔衛生	① 歯の状態	×	・問題なし					
	② 口腔内の状態	×						
	③ 口腔衛生	×						
10. 食事摂取	① 栄養	×	・問題なし					
	② 食事回数	×						
	③ 水分量	×						
	④ その他	×						
11. 問題行動 (行動障害)	① 暴言暴行	×	・問題なし					
	② 徘徊	×						
	③ 介護の抵抗	×						
	④ 収集癖	×						
	⑤ 火の不始末	×						
	⑥ 不潔行為	×						
	⑦ 異食行動	×						
	⑧ その他	×						
12. 介護力	① 介護者の有無	×	・骨折の既往とリウマチがあり手足に力が入りにくい状態でこれ以上介護量を増やすことはできない。 ・自宅ではシャワー浴のみしかできない。できることはやってあげたいとおもっているが、趣味のために時々外出したいと思っている。トイレの度に介助が必要なので外出できる時間がかぎられてしまいストレスになってきている。	・リウマチのため。 ・同居の夫もリウマチのため。	(本人) ・夫が出かけるとトイレのことがあるので、いつ帰って来るかが心配。 (家族) ・安心して出かけた い(夫)	・家族による介護を増やすことができないため、負担と感じている動作時の介助量を減らすことで軽減が図れる可能性がある。 (* ADL, IADL の項目で検討)		
	② 介護者の介護意思	×						
	③ 介護負担	○						
	④ 主な介護者に関する情報	○						
	⑤ その他	×						
13. 居住環境	① 住宅改修の必要性	×	・問題なし					
	② 危険個所等	×						
14. 特別な状況	① 虐待	×						
	② ターミナルケア	×						
	③ その他	×						